

社会科

1. 教科の目標「何ができるようになるか」

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2. 評価の観点及びその趣旨「何ができるようになるか」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象に関する基礎的・基本的な知識を確実に習得し、知識を関連付けたり組み合わせたりして、様々な場面で活用できる知識を獲得する。 ・課題の解決に必要な社会的事象に関する情報を収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象が果たしている役割や相互の結び付きなども視野に、様々な側面、角度から捉えることができる。 ・社会の多様な課題に対し、解決に向けて自分の意見や考えをまとめることができる。 ・考察、構想したことを、資料等を用いて伝え合い、発展させることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象について調べ分かつようとして学習上の課題を意欲的に解決しようとすることができる。 ・よりよい社会の実現に向け、多面的・多角的に考察、構想したことを社会生活に生かそうとすることができる。

3. 評価の資料「どのように評価するか」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・課題・レポート ・定期考査 ・ワークシート・ノート内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題・レポート ・定期考査 ・ワークシート・ノート内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度・発言内容等 ・提出課題・レポート等 ・教師の視察

4. 観点別評価及び評定の基準

<p>(1) 観点別評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各観点の評価資料を点数化し、満点に対する点数の割合を達成率とし、以下の通り、3段階の評価を行う。 <p style="margin-left: 40px;">A : 80%以上</p> <p style="margin-left: 40px;">B : 50%以上 80%未満</p> <p style="margin-left: 40px;">C : 50%未満</p>	<p>(2) 評定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つの観点別評価の達成率の平均を求め、以下の通り、5段階評価を行う。 <p style="margin-left: 40px;">5 : 90%以上</p> <p style="margin-left: 40px;">4 : 80%以上 90%未満</p> <p style="margin-left: 40px;">3 : 50%以上 80%未満</p> <p style="margin-left: 40px;">2 : 20%以上 50%未満</p> <p style="margin-left: 40px;">1 : 20%未満</p>
--	---

5. 年間指導計画

	7学年	8学年	9学年
1学期	<p>【地理的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界と日本の地域構成 世界のさまざまな地域 <p>「世界の人々の生活と環境」 「世界の諸地域1」</p> <p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史のとらえ方・調べ方 身近な地域の歴史 	<p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 近世の日本と世界 <p>「結びつく世界との出会い」 「天下統一への歩み」</p> <p>【地理的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本のさまざまな地域 <p>「地域調査の方法1」 「日本の特色と地域区分」 「日本の諸地域」</p>	<p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 二度の世界大戦と日本 <p>「第一次世界大戦と民族独立」 「大正デモクラシー」 「恐慌から戦争へ」 「第二次世界大戦と日本の敗戦」</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の日本と世界 <p>【公民的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 私たちと現代社会 <p>「現代社会の見方・考え方」</p>
2学期	<p>【地理的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界のさまざまな地域 <p>「世界の諸地域2」</p> <p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原始・古代の日本と世界 <p>「人類の出現と文明のおこり」 「日本の成り立ちと倭の王権」 「大帝国の出現と律令国家の形成」</p>	<p>【地理的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本のさまざまな地域 <p>「日本の諸地域」 「地域調査の方法2」 「地域のあり方」</p> <p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 近世の日本と世界 日本の近代化と国際社会 <p>「幕藩体制の確立と鎖国」 「経済の成長と幕政の改革」 「近代世界の確立とアジア」 「開国と幕府政治の終わり」</p>	<p>【公民的分野】</p> <p>政治単元</p> <ul style="list-style-type: none"> 私たちの生活と政治 <p>「個人の尊重と日本国憲法」 「国民主権と日本の政治」</p> <p>経済単元</p> <ul style="list-style-type: none"> 私たちの生活と経済 <p>「消費生活と経済のしくみ」 「生産の場としての企業」 「金融のしくみとお金の価値」 「財政と国民の福祉」</p>
3学期	<p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原始・古代の日本と世界 中世の日本と世界 <p>「貴族社会の発展」 「武家政治の始まり」 「ユーラシアの動きと武家政治の変化」 「結びつく民衆と下剋上の社会」</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な地域の歴史 	<p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の近代化と国際社会 <p>「明治維新と立憲国家への歩み」 「激動する東アジアと日清・日露戦争」 「近代の産業と文化の発展」</p>	<p>【公民的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 私たちと国際社会 <p>「国家と国際社会」 「国際社会の課題と私たちの取り組み」</p> <ul style="list-style-type: none"> 私たちの課題 <p>—持続可能な社会をめざして—</p>

* 7学年・8学年では地理的分野と歴史的分野を週3時間、年間105時間で学びます。

9学年では歴史的分野と公民的分野を週4時間、年間140時間で学びます。

* 課題を設定して行う探究活動、話し合い活動、ICT 機器を活用した学習活動は年間を通して行います。